

## 北海道薬剤師会と北海道病院薬剤師会の合同研修会の共同開催について

北海道薬剤師会と北海道病院薬剤師会では下記のように13回目の合同研修会を開催いたします。連携強化は、良質な医療を提供するためにも必要不可欠なものです。各地域における取り組みから地域連携の必要性があらためて理解できるものと思いますので、皆様のご参加をお願いいたします。

# 北海道薬薬連携シンポジウム 2021

日時：令和3年12月5日(日曜) 13:00~16:30

WEB開催(ライブ配信)

主催：(一社)北海道薬剤師会 (一社)北海道病院薬剤師会

共催：(一社)札幌薬剤師会 札幌病院薬剤師会

会費：日薬・日病薬会員 500円 日薬・日病薬非会員 1,000円 定員：500名

## テーマ：最適ながん薬物療法に向けて薬薬連携を再考する

■開会挨拶 13:00~13:05

【話題提供】 13:05~13:20

がん領域における薬剤師の研修制度

KKR札幌医療センター(札幌) 薬剤科 畠山 智明 先生

【発表】 13:20~14:40

1. がん薬物療法における薬薬連携~札幌東区がん医療薬剤師研究会の取り組み~

天使病院(札幌) 薬剤科 藤村 拓也 先生

2. 北海道がんセンターにおける薬薬連携の実践

北海道がんセンター(札幌) 薬剤部 梅原 健吾 先生

3. サンセイ調剤薬局本店の外来がん治療における薬薬連携

サンセイ調剤薬局本店(函館) 堀 龍太郎 先生

4. 保険薬局薬剤師が専門性を発揮するための病院との関わり方

まつもと薬局本店(帯広) 大野 伴和 先生

■休憩 14:40~14:50

【特別講演】 14:50~15:50

免疫チェックポイント阻害薬を上手に使う~胃がんを中心に~

KKR札幌医療センター(札幌) 腫瘍内科部長 曾我部 進 先生

■休憩 15:50~16:00

【総合ディスカッション】 16:00~16:25

■閉会挨拶 16:25~16:30

関係各位

## 「北海道薬薬連携シンポジウム 2021」開催のご案内

一般社団法人北海道薬剤師会と一般社団法人北海道病院薬剤師会が共催する「北海道薬薬連携シンポジウム 2021」が、2021年12月5日(日曜)にWEBによるライブ配信にて開催されます。

13回目を迎える今回は、「最適ながん薬物療法に向けて薬薬連携を再考する」をテーマに、がん薬物療法において薬薬連携を実践されている病院薬剤師と保険薬局薬剤師の先生をお迎えしたシンポジウムを企画いたしました。話題提供として、KKR 札幌医療センター薬剤科・畠山智明先生からは、がん専門薬剤師を目指す保険薬局薬剤師の研修生の受け入れについてお話いただきます。その後、病院薬剤師として、天使病院薬剤科・藤村拓也先生、北海道がんセンター薬剤部・梅原健吾先生から、保険薬局薬剤師として、サンセイ調剤薬局本店・堀龍太郎先生、まつもと薬局本店・大野伴和先生から、がん薬物療法に関わるトレーシングレポートを中心とした薬薬連携や地域薬剤師間の勉強会など、それぞれの施設における実践例についてお話いただく予定であります。

また、特別講演として KKR 札幌医療センター腫瘍内科部長の曾我部 進先生を講師にお招きしております。曾我部先生からは、最適ながん薬物療法に向けて薬剤師に期待することなど、先生のお考えを伺えるものと考えております。

ご多忙のこととは存じますが、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

令和3年11月吉日

一般社団法人北海道薬剤師会 副会長 山田英俊  
一般社団法人北海道病院薬剤師会 副会長 遠藤 泰

---

## 北海道薬薬連携シンポジウム 2021 参加申し込み方法

---

下記、申し込み期間中に、北海道薬剤師会または北海道病院薬剤師会の会員向けサイトよりお申込みください。

**申し込み期間:令和3年11月1日(月曜)~11月20日(土曜)**

北海道薬剤師会ホームページ<<http://www.doyaku.or.jp/>>

会員専用サイト

北海道病院薬剤師会ホームページ<<https://hokubyo.or.jp/>>

会員向け情報(学会・研修会等)

※(公財)日本薬剤師研修センターの集合研修2単位、(一社)日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度2単位の受講シールを配付予定です。いずれか一方の受講シールを選択して下さい。(重複交付はできません)

また、日本薬剤師研修センターのシールをご希望の先生は薬剤師名簿登録番号を申込フォームへ入力ください。日本薬剤師研修センターより、研修認定薬剤師制度の適正な運用のため、研修受講シールを配付した受講者の名簿の提出が求められております。同センターに、受講申込に係る個人情報を提供することについてご了承のほどお願いいたします。

※定員になりましたら参加申込み受付を終了させていただきます。

問合せ先:北海道薬剤師会 病診委員会 係

電話番号:011-811-1112 FAX 番号:011-831-6133

e-mail:doyakup@ruby.ocn.ne.jp

# 北海道薬薬連携シンポジウム2021 式次第 (案)

日時：令和3年12月5日(日) 13:00～16:30

WEB開催

主催：(一社)北海道薬剤師会、(一社)北海道病院薬剤師会

共催：(一社)札幌薬剤師会、札幌病院薬剤師会

司会：北海道薬剤師会 病診委員会 委員 東洋 輝武

テーマ：最適ながん薬物療法に向けて薬薬連携を再考する

開会挨拶 13:00～13:05

北海道病院薬剤師会 会長 菅原 満

1. 話題提供 13:05～13:20

「がん領域における薬剤師の研修制度」

KKR 札幌医療センター薬剤科(札幌) 畠山 智明 先生

2. 発表 13:20～14:40

座長：北海道薬剤師会 病診委員会 委員 竹村 一輝

：北海道病院薬剤師会 中小病院委員会 委員 野々山由香理

(1) 「がん薬物療法における薬薬連携

～札幌東区がん医療薬剤師研究会の取り組み～」

天使病院薬剤科(札幌) 藤村 拓也 先生

(2) 「北海道がんセンターにおける薬薬連携の実践」

北海道がんセンター薬剤部(札幌) 梅原 健吾 先生

(3) 「サンセイ調剤薬局本店の外来がん治療における薬薬連携」

サンセイ調剤薬局本店(函館) 堀 龍太郎 先生

(4) 「保険薬局薬剤師が専門性を発揮するための病院との関わり方」

まつもと薬局本店(帯広) 大野 伴和 先生

(休憩 14:40～14:50)

3. 特別講演 14:50～15:50

座長：北海道病院薬剤師会 副会長 遠藤 泰

「免疫チェックポイント阻害薬を上手に使う～胃がんを中心に」

KKR 札幌医療センター 腫瘍内科部長 曾我部 進 先生

(休憩 15:50～16:00)

4. 総合ディスカッション 16:00～16:25

座長：北海道薬剤師会 病診委員会 委員 竹村 一輝

：北海道病院薬剤師会 中小病院委員会 委員 野々山由香理

シンポジスト(6名)

閉会挨拶 16:25～16:30

北海道薬剤師会 会長 竹内 伸仁

※(公財)日本薬剤師研修センター集合研修2単位、(一社)日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度2単位(カリキュラム項目：Ⅲ-2(予定))の受講シールのいずれか一方を選択して下さい。(重複交付はできません)